東京ＦＩＡニュース

第３０号　2004 年 11 月 15 日　東京国際農業者協会

ハイライト:

- 会員寄稿　ハーベストパーティー
- ご案内　義捐金・書籍のご案内
- サンクスパーティー

目次：

ハーベストパーティー	1
義捐金のお願い	2
書籍のご紹介	2
サンクスパーティー	3
ご意見をお寄せ下さい	4

都会のオアシスで親交を深めました

ハーベストパーティー in 高杉農園

牛島　哲男　米２　５回生コロラド

１０月２４日のパーティーには３歳から７５歳の世代を超えた人たちが集合しました。
私も家族をつれて高杉兄の農場に向かいました。東京都下ですから、駐車場がないので、近所の「いなげや」を利用するつもりでいきましたが、実際にはお隣の駐車場を借りて用意をしていただいていました。私の居住区が埼玉鶴ヶ島ですので、圏央道で青梅を出て、新青梅街道で立川まで約１時間超で現地到着しました。
仕掛け人の村田兄、協会職員の方々など顔馴染みもいますが、初対面のメンバーも多数います。しかし、そこは派遣生の仲間という共通項があって、名札の派遣先などから同じ話題を見つけすぐに話ができるようになります。派米1年の長老と派米の1から5回あたり、中が抜けて15回生からの中堅層、35回生あたりと派欧のOB,OGと、私の娘と同じ年代まで、まさに農業というひとつの共通項で集まっている貴重な会合であると思います。
私は自動車関連の会社に勤めていますが、消費者から見た日本の農業を考えたとき、その将来性を大変危惧しています。イラクをはじめ世界の紛争において、もし、日本がその紛争状態におかれると、食料自給率が30%で資源のない国である日本は即座に日揚がってしまいます。「食料がない」これほど生きるのに基本的な項目が抜けてはどうにもならないと思います。食料がないと人間は生きていけないので、食料や資源を確保するために他国に侵略していく。これが戦争の一因になっていくと思います。
日本が平和を維持するためには自立をしていく、少しでも自給自足に近づけていく、農業自給率をあげていく。そしてその食べ物を大事にする。無駄な食べ方をしない。食べ過ぎは体によくないです。
日本は世界に誇れる工業先進国です。しかし、農業では自給率ひとつとってもまさに壊滅的状態と思われます。この農業をこれから立て直し、先進農業国にするには、どうしていくかが命題のような気がします。ブロイラー、鶏卵はある程度鶏舎管理され、キノコ、モヤシなども管理された環境のなかで栽培をされている。これからはこのバイオ含めた管理集約農業を可能なかぎり発展させていくことが必要ではないでしょうか。いまから10年後、20年後先を見た農業のあり方を考える時期とも思います。
このようなことを考えながら、東京FIAの収穫祭会場をあとにしました。狭い日本でどう収穫量をあげ、しかも台風などの天候にも左右されない管理農業ができるような仕組みができると良いなあと思っています。もちろん限度がありますけど、、、、。
スタッフの皆さん、準備段取りに大変だったと思います。また、来年もよろしくお願いいたします。

お知らせ

新潟中越地震災害義捐金募集

会員の皆さまへ
東京ＦＩＡでは、この度の新潟県中越地震で被害にあわれた方への救援活動として皆さまから広く義捐金を募ります。
被災地には我々のＯＢ・ＯＧも多く、農作物の被害も甚大です。同じ研修生仲間としてできることは何かを考え、義捐金を募ることといたしました。すでに多くの方々が救援活動を開始していることと存じますが、主旨をご理解いただき何卒ご協力の程をお願いいたします。

義捐金受付先

・郵便振替：００１９０－２－３５８６７６
東京エフ・アイ・エイ
＊「義捐金」と明記してください

・銀行振込：三井住友銀行世田谷通支店　普通６５２７３６４
東京ＦＩＡアグリフォーラム実行委員会
実行委員長　本間惇（ホンマアツシ）

・現金書留：東京都大田区蒲田５－３９－２－６Ｆ
（社）国際農業者交流協会内
東京ＦＩＡ　足達　聡　宛て
＊「義捐金」と明記してください

義捐金は集計の上、東京ＦＩＡ事務局が責任を持って新潟県災害対策本部に送金いたします。１２月１１日（土）まで受付けます。

運命 - 農奴から東大教授までの物語　　蒲島郁夫著

出版社：三笠書房

価格：1,365 円・税込

高校の落ちこぼれが、アメリカでの「農奴生活」で一念発起。運命のカベは一気に突き崩れる！　東大教授になるまでの壮大な物語。日経新聞『人間発見』、西日本新聞等で話題、ここには“夢を持ち続ける生き方”がある。
－書評より－

研修生から東大教授になった蒲島教授の半生を書いた自伝です。アメリカでの研修を「農奴」なんて自虐的な呼び方をしていますが、実は研修事業の賛歌です。是非、皆さんも読んで見て下さい。誰もがわかるやさしい文体で綴られていますが、研修生ならさらにうなずけるシーンの連発です。
ご希望の方は事務局にて販売していますので連絡お願いいたします。

お問合せ先　　東京ＦＩＡ事務局　担当・足達　聡
TEL　０３－５７０３－０２５４
E-MAIL　　adachi@jaec.org

サンクスパーティーのご案内

今年も残すところ1ヵ月半になりました。一年の締めくくりにサンクスパーティーを開催します。今回は、内木副会長の計らいで新橋で４０年続くインドネシア料理の老舗を会場に選びました。同期の方々お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしています。

インドネシア　ラヤ
東京都港区新橋４－４－３
TEL. ０３－３４３３－７００５
FAX. ０３－３４３１－６８５１
平日　AM１１：００～
PM１０：００
http://www.gourmet.ne.jp/raya

日時：12月9日（木）19時30分

会場：インドネシア　ラヤ

会費：3,000円

飲物：ドリンク持込自由

＊ご自慢の飲物を是非ご持参下さい。

役員会：当日19時より役員会を開催します。
役員の方はご足労願います。（時間厳守）

参加申込書は
裏面です

東京国際農業者協会
〒144-0052
東京都大田区蒲田5-39-2-6Ｆ
TEL:03(5703)0253
FAX:03(5703)0255

ご意見をお寄せ下さい

これからのＦＩＡの活動に皆様のご意見をお寄せ下さい。

あなたは東京ＦＩＡにどんな活動を期待しますか？
ご意見をお聞かせ下さい。（お手数ですが事務局まで送ってください。）

出欠は十一月二十二日までにお願いします

◆サンクスパーティー参加申込書　**締切　１１月２２日（月）必着**

氏　名	
住　所	
連絡先	
出　欠　　・参加　　・不参加　（どちらかを○で囲ってください）	
メモ	

電話
03-5703-0254
FAX
03-5703-0255
電子メール
adachi@jaec.org

役員会　当日１７時より	
・出席　　・欠席	
＊役員の方のみご記入下さい	